「音楽で暮らしに感動を届ける」ザ・シンフォニーホールの情報誌

Vol.19
2017 1-3月
2017.1.10発行
TAKE FREE

Sinfonia シンフォニア

35th ANNIVERSARY since 1982

ライト・シンフォニック コンサート
～大人の贅沢～

指揮 松村秀明
ピアノ 福田千尋
オーケストラ 大阪交響楽団
ナビゲーター 羽川英樹

LIGHT SYMPHONIC CONCERT

ライト・シンフォニック コンサート始動

謹賀新年

Close up!

ザ・シンフォニーホール 開館35周年 The Challenge 2017

- 香港フィルハーモニー管弦楽団　日本公演　指揮 ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン スペシャル・インタビュー
- ザ・シンフォニーホール　BACK NUMBER 2016 → TRY NEXT 2017　ほか

2017年1月～3月　コンサート・カレンダー

シンフォニア Sinfonia

Vol.19

2017 1-3月

2017.1.10発行

「音楽で暮らしに感動を届ける」
ザ・シンフォニーホールの情報誌

www.symphonyhall.jp

contents

2 香港フィルハーモニー管弦楽団 日本公演 ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン インタビュー

4 ライト・シンフォニック コンサート ～大人の贅沢～ 細川千尋 インタビュー

5 The Symphony Hall Chamber Ensemble Vol.2
長富 彩 ピアノリサイタル
ベートーヴェンからリストへ -古典派からロマン派への転換-
大阪交響楽団 0歳児からの光と映像で楽しむオーケストラ Vol.8

6 荒庸子 チェロ・リサイタル 2017
想い出がいっぱい 珠玉のシネマ名曲SELECTION Vol.3
川井郁子 シンフォニックバレンタインコンサート 2017 インタビュー

7 津軽三味線 二代目 高橋竹山 襲名20周年記念コンサート
必聴!! ベートーヴェン 3大ソナタ「悲愴」「月光」「熱情」
関本昌平 ピアノ・リサイタル インタビュー

8 The Symphony Hall Big Band ～Music Director 菊池寿人～ Vol.5
《名曲シリーズ》大阪フィル×ザ・シンフォニーホール
ソワレ・シンフォニー Vol.9
フィンランド・タンペレ・フィルハーモニー管弦楽団 日本ツアー 大阪公演

9 日本センチュリー交響楽団 発表! 2017年度 シンフォニー 定期演奏会プログラム

10 朝日放送主催公演・イベント情報

14 ザ・シンフォニーホール BACK NUMBER 2016 → TRY NEXT 2017

16 Welcome more musicians!
音楽を愛する団体が集うザ・シンフォニーホール

17 ホールトピックス

18 畑江政生のシンフォニア・アワー vol.19

19 Concert Calendar 2017.1～3
チケットご購入のご案内

シンフォニア会員登録方法

登録費 年会費 無料!

シンフォニア会員にご登録いただきますと、先行予約のご利用、シンフォニアのお届け、メールマガジンの受け取り等お得な特典をご利用いただけますので是非ご登録ください!

▼ WEBサイトからのご登録

ザ・シンフォニーホール ホームページ
(http://www.symphonyhall.jp/)からご登録下さい。

携帯・スマートフォンをご使用の方はこちらからアクセスしていただけます。

▼ ハガキでのご登録

定型ハガキに右記の情報を記載いただき、52円切手を貼付の上、ポストに投函ください。

※携帯電話のメールアドレスをご登録の、とくに場合、受信設定をしているためメールが受信できない場合がございます。「@symphonyhall.jp」からのドメイン指定を受信して下さい。指定方法はご利用の携帯電話会社にお問い合わせください。

※お客様の個人情報の取扱については、ザ・シンフォニーホールでは、個人情報の保護に関するホール内部の規則に従って、個人情報の保護に努めております。ご登録いただいた個人情報は、ザ・シンフォニーホールからのご案内、ご連絡、アンケート調査、ご入場券の抽選販売、ご入場券の発送、ご入場券の当日受付、ご入場券の発送に関する業務を委託する業務上必要な範囲内で使用させていただきます。また、ご入場券の発送に関する業務を委託する業務上必要な範囲内で使用させていただきます。

表紙の一枚 「ライト・シンフォニック コンサート ～大人の贅沢～」

※チケットの発売日やご入場券お申込みの締め切り、料金等内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

The Sy mphony Hall 開館35周年
The Challenge 2017

The Symphony Hall

謹賀新年　2017年 The Symphony Hallは35周年の記念Yearを迎えます。

1982年日本初のクラシック音楽専用ホールとして誕生し、これまでも音楽を通じて数々の感動のシーンをファンの皆様と共に共有して来たこのホールが、今年更に大きく飛躍し、進化します。300年以上に渡り受け継がれてきたクラシック音楽文化を大切に守り、継承し、世界中の音楽家から愛されるこのホールと、音楽を愛するファンの皆様と共に、未来に向けて果敢にチャレンジを続けて参ります。本年もThe Symphony Hallに御期待下さい。
2017年が皆様にとりまして素晴らしい1年になりますように、そしてThe Symphony Hallで素晴らしい一時を過ごして頂けますよう心から祈念申し上げます。
本年もよろしくお願い申し上げます。

▶その他、公演詳細は中面をご覧ください。

阪急学園グループ総主 The Symphony Hall 総帥　淨弁 厚彦

株式会社ザ・シンフォニーホール　代表取締役社長　田仲 豊徳
取締役ゼネラルマネージャー・音楽総監督　喜多 弘悦

ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン率いる香港フィルハーモニー管弦楽団がザ・シンフォニーホールに登場!

香港フィルハーモニー管弦楽団 日本公演

ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン ～INTERVIEW～

アジア屈指のオーケストラとして東洋と西洋の狭間でダイナミックな変貌を遂げて来た香港フィルハーモニー管弦楽団。
29年ぶりの来日を前に、その魅力に迫るべく現地で取材! 鬼才ヤープ・ヴァン・ズヴェーデンが大阪公演への想いを熱く語る。

HONGKONG PHILHARMONIC ORCHESTRA

フレッシュで意欲的な香港フィルハーモニー管弦楽団の魅力

九龍島の先端に翼を広げたような優美で建つ斬新なデザインの香港文化センター。2019席のコンサートホール、1736席のグランドシアター、スタジオシアター、エキシビションギャラリーなどを備えるこの総合文化施設が、香港フィルハーモニー管弦楽団の活動拠点だ。取材日は、朝からその日のコンサートのリハーサルが行われていた。メインのプログラムは、マーラー《交響曲第1番「巨人」》。ヴァン・ズヴェーデンのエネルギッシュな指揮に導かれて、色彩感あふれるサウンドがホールいっぱいに響き渡る。楽曲のイメージを明晰な言葉で伝えるマエストロの指示に団員たちは生き生きと反応して、イマジネーション豊かな音楽が構築されていく。

「香港フィルの魅力は、何と言ってもフレッシュで意欲的なところです。香港という街の自由な雰囲気を反映しているのかもしれません。2012年に音楽監督に就任してから4年。彼らは私の要求に応え、世界的なオーケストラを目指して努力してくれました。とくに就任2年目から取り組んだワーグナー《ニーベルングの指環》の完全版の演奏・録音プロジェクトを通して、見違えるほど大きく成長しました。彼らとのステージは、いつも楽しく刺激的です」

オランダ出身のヴァン・ズヴェーデンは天才ヴァイオリニストとして名を馳せ、史上最年少、18歳でロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団のコンサートマスターに抜擢され、1995年から指揮者としての活動を開始した。欧米の様々なオーケストラの音楽監督、首席指揮者を歴任し、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団など世界のトップ・オーケストラの客演指揮者としても活躍。2018/19シーズンからニューヨーク・フィルハーモニックの音楽監督に就任することが決まり、世界中の注目を集めている。香港フィルハーモニー管弦楽団の音楽監督も、2021/22シーズンまで引き続き務める。

「可能性に満ちた香港フィルとの4年間は、私にとって冒険に満ちた楽しい旅でした。すべての能力はオーケストラにあるのです。私はそれを引き出すだけです。彼らは私が目指す音楽を理解し、誠実に努力してくれました。2018/19シーズンからは、ニューヨークに18週間、香港に10週間という生活になります。そのほかのオーケストラとの仕事もありますから忙しいですが、充実しています。素晴らしいオーケストラと共にステージに立ち続け、レパートリーを広げていきたいと思っています。新しい作品に挑戦することは、指揮者にとってきわめて重要です。とくにオペラの演奏にはいつも様々な発見があり、音楽家としての私の視野を広げてくれます。香港フィルとのワーグナーのプロジェクトは、私にとっても貴重な経験でした。彼らと一緒にさらに新たな音楽を探求していきたいですね」

変化に富んだプログラム、多彩なサウンドに期待

1998年以来、29年ぶりの来日。ザ・シンフォニーホールのみの公演に期待が高まる。プログラムは、バルトーク《ヴァイオリン協奏曲第2番》とブラームス《交響曲第1番》。ヴァン・ズヴェーデンがソリストに指名したのは、2015年のヨーロッパ・ツアーでもソリストを務めて高い評価を受けた中国出身の気鋭のヴァイオリニスト、ニン・フェン。ユーディー・メニューインの薫陶を受け、バガニーニ国際コンクール優勝など数々のコンクールで輝かしい成績をおさめた俊英だ。

「彼は力強く繊細で、驚くべき指を持った優れたヴァイオリニストです。ハンガリーの民族的色彩の濃いこのコンチェルトは壮大な作品で、ヴァイオリニストには超絶技巧と即興性を求め、オーケストラには変幻自在なサウンドを求めます。ニン・フェンとこの作品を演奏するのは、私自身とても楽しみなんですよ。そしてブラームスの深く濃厚なドイツ音楽の世界。私はコンサートのプログラムに重も大切なのは、変化とバランスだと思うのです。この2つの作品を大阪で演奏できることを幸せに思います。そしてプログラムの幕を開けるのは、香港の新進作曲家の作品。サプライズに満ちた素敵なコンサートになると思います」

コンサートのオープニングを飾る作品は4人の香港の若い作曲家に委嘱され、2017年1月に香港フィルハーモニー管弦楽団が演奏して、1曲が選ばれるという。入念に準備されたプログラムが、ザ・シンフォニーホールにどのように響くのかが楽しみだ。

「私が指揮者としてザ・シンフォニーホールで演奏するのは、2000年11月以来。素晴らしい音響のホールだったと記憶しています。日本で最も古いクラシック音楽専用のホールのひとつですよね。ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団のコンサートマスター時代にも、ザ・シンフォニーホールで演奏したことがあるんですよ。親しくしていた団員が大阪出身で、彼の案内で大阪の街を歩いた楽しい思い出があります。今回、香港フィルと大阪に行くことができて本当に嬉しいです。香港フィルのエキサイティングで多彩なサウンドを、多くの聴衆の皆さんに楽しんでいただけたらいいですね」

（取材・文　森岡葉）

発売中

[指揮] ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン
[ヴァイオリン] ニン・フェン
[管弦楽] 香港フィルハーモニー管弦楽団
バルトーク：ヴァイオリン協奏曲 第2番
ブラームス：交響曲 第1番 ハ短調 op.68 ほか

2017.4/18(火)7:00PM
S 8,500円 A 7,500円 B 6,000円

[ご予約・お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[主 催] The Hong Kong Philharmonic Society Limited
ザ・シンフォニーホール

ライト・シンフォニック コンサート ～大人の贅沢～

LIGHT SYMPHONIC CONCERT

ザ・シンフォニーホール初登場、ジャズピアノ界の新星、細川千尋

バレンタイン・デーの夜、珠玉のシネマ・ミュージックを、オーケストラのサウンドとともにジャズピアニストの細川が大人たちへ贈る

ライト・シンフォニック コンサートとは

ザ・シンフォニーホールと大阪交響楽団がタッグを組み、演奏家よりスマートな装いで「ライト・シンフォニック コンサート」へ。人生の楽しみも知る大人が、日常様々な場面、老人、友達など大切な人を誘って、記念日、デートなどに一緒にラグジュアリーなひと時を堪能できるようなコンセプトのもと、華やかで贅沢を感じられる公演をお届けしていきます。

なんとなく音楽を聴きたくなった時、ここに来ればいつでも音楽が聴ける…そんなホールを目指すザ・シンフォニーホールが、大人のみなさまにおススメしたい「ライト・シンフォニック コンサート」。

その記念すべき第1回に登場するのは、ジャズピアニストの細川千尋だ。2013年に開催されたモントルー・ジャズ・フェスティバル・ソロ・ピアノ・コンペティションで、日本人女性として初めてファイナルへ進出し、注目を集めた新進気鋭のピアニストだ。

細川は、光沢を放つ絹糸をまとうような柔らかい音を紡ぎ出し、音の粒をデリケートに織り上げてゆく。その音楽には気品すら感じられ、一般的なジャズピアノのイメージとは一味違う、新たな魅力を私たちに示してくれる。

もともとは、クラシックのピアノを勉強する音楽大学の学生だった。大学在学中に、ジャズの世界へ開眼してゆく。

「ジャズを始めて6～7年…はじめは遊び感覚だったのです。ピアノトリオなどをやってはいたものの、ソロについてはあまりやったことがありませんでした。スイスのコンクールに出場したときに、舞台で初めてジャズをソロで演奏したようなものでした」

好きなピアニストは？との問いに、迷わずミケランジェリと細川は答える。"異次元の音を出すピアニスト。彼のピアノを聴いていると、精神的な世界について深く考えたくなるのです」

ジャズピアノでは、最初に好きになったのはオスカー・ピーターソンだった。細川はジャズに取り組むとき、「お客さまに想いが届くように演奏したい」と語る。

「いつも、私のピアノを聴いてくださる人がいると、弾きたいという気持ちに駆られます。お客さまに聴いていただく時が、私の手掛けた作品にとっても至福のひとときなのです」

「ライト・シンフォニック コンサート」のために細川が選んだのは、"雨に唄えば"や"ひまわり"などの映画音楽や、ジャズのスタンダード・ナンバーなど、過ぎし日々の思い出が心のなかに蘇ってくるような名曲だ。"コンサートのサブ・タイトル"大人の贅沢"のとおり、オーケストラのサウンドとともにラグジュアリーな響きを満喫できるだろう。

「私の父や母の世代のみなさまが好きな曲、そして自分の好きな曲です。メロディアスな曲や切ない曲が多いですね」

一緒に舞台を彩る大阪交響楽団とは、これが初共演とのこと。また、このコンサートが彼女にとってザ・シンフォニーホールへのデビューとなる。

「小さいころから大阪にはよく訪れていましたが、ザ・シンフォニーホールにうかがうのは初めてなのです。もっと色々なところで演奏したいですし、ソロ以外にも活動の幅を広げていきたいと思っています。このコンサートは、その第一歩なのです。大阪の皆様にお会いできることがとても楽しみです」

（取材・文　高下京子）

[指揮]松村秀明　[ピアノ]細川千尋
[オーケストラ]大阪交響楽団　[ナビゲーター]羽川英樹

発売中

ナシオ・ハーブ・ブラウン：映画「雨に唄えば」より 雨に唄えば
マンシーニ：映画「ひまわり」より　テーマ曲
モリコーネ：映画「ニュー・シネマ・パラダイス」より ニュー・シネマ・パラダイス
ロータ：映画「ゴッドファーザー」より 愛のテーマ
アームストロング：映画「グッドモーニング・ベトナム」より What a Wonderful World
ノース：映画「スパルタカス」より 愛のテーマ
ロジャース：映画「恋のゆくえ ～ファビュラス・ベイカー・ボーイズ」より
マイ・ファニー・バレンタイン　ほか

2017.2/14(火)7:00PM　S 5,000円　A 4,000円

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 [主催] ザ・シンフォニーホール、一般社団法人 大阪交響楽団

心にずっと響き渡る、丁寧な音楽づくり。

発売中

The Symphony Hall Chamber Ensemble Vol.2

ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブルは、“憧れた音楽をもっと身近に、気軽に”というコンセプトのもと、関西を代表する4つのオーケストラで活躍するプレーヤーからこのアンサンブルの趣意に賛同し、時間の制約を超えた作品作りに情熱を燃やす11名から結成。専任の音楽監督・指揮者を敢えて置かずメンバー全員が音楽家として話し合い、ひとつひとつの作品を共に作り上げる、これまでに類を見ない新しいアンサンブルとして誕生した。

「ホールの特性にマッチするサウンドをホールで作り上げる」という試みは芸術先進国では当たり前だが、日本では非常に珍しい。メンバーはコンサートの為のリハーサルではなく、ザ・シンフォニーホールに合致する芸術作品を作り上げるための練習をこのホールで積み重ね、ホール専属のチームとして進化を続けていく。

第2回目のゲストとして迎えるのはソプラノ歌手の小林沙羅。オペラ界では様々な役をレパートリーとして各地で出演を重ね、今後の活躍が注目されている存在だ。飾ただしく過ぎていく日常の中で、透明感のある美しい歌声と繊細なハーモニーが、皆様の心の中まで響き渡る、ザ・シンフォニーホールでしか味わえないコンサート。是非、贅沢で最高の時間を過ごしていただきたい。

[ヴァイオリン]小川和代、星屋 幸、友永紘二
藤井美奈子、宮田英恵、力武千幸
[ヴィオラ]飯田 隆、飛田千寿子
[チェロ]庄司 拓、渡邉弾楽
[コントラバス]松村洋介
[ゲスト・ソプラノ]小林沙羅

モーツァルト：ディヴェルティメント K.136
ヴィヴァルディ：「四季」より 春、夏
グリーグ：ホルベルク組曲 ほか

2017.5/8(月)7:00PM
S 3,000円 A 2,000円

[ご予約・お問い合わせ]
ザ・シンフォニーホール チケットセンター 06-6453-2333
大阪アートエージェンシー 06-6459-9612
[主催]ザ・シンフォニーホール

古典派からロマン派への変遷期に活躍した偉大な2人に焦点を当てる 長富 彩ピアノリサイタル

先行予約 1/19(木)
一般発売 1/28(土)

長富 彩　ピアノリサイタル
ベートーヴェンからリストへ -古典派からロマン派への転遷-

ソリスト、室内楽奏者として活躍する気鋭のピアニストの長富 彩が、ザ・シンフォニーホールでの初のリサイタルを行う。

長富は東京音大付属高校を経て、ハンガリー国立リスト音楽院に留学、更に2008年に米国に渡り、演奏活動を開始すると共に、更に研鑽を積んだ。2016年9月に大阪交響楽団定期演奏会でリストのピアノ協奏曲を共演し、大変な好評を博した。これが長富のザ・シンフォニーホールへの初登場であった。

今回のリサイタルでは、ベートーヴェンとその孫弟子に当たるリストという、後世に大きな影響を与えた偉大な2人の作曲家の作品を取り上げる。ベートーヴェンはソナタ第8番「悲愴」とソナタ第30番という、初期の名作と晩年の作品、その中間に誰でもよく知っている中期の作品の「エリーゼのために」を挟んだ。一方リストは、「愛の夢第3番」と「ハンガリー狂詩曲第2番」という大変に親しまれている作品と、「詩的で宗教的な調べ」から第3番「孤独のなかの神の祝福」を演奏する。

確かな技巧を持ちながらそれに頼らずに音楽の本質に迫る、チャレンジ精神に溢れた長富が、ハンガリーで研鑽を積んだというベートーヴェンとリストをどう表現するのか、大いに楽しみである。

（文 横谷真一）

[ピアノ]長富彩
ベートーヴェン：ピアノソナタ 第8番 ハ短調「悲愴」 op.13
エリーゼのために
ピアノソナタ 第30番 ホ長調 op.109
リスト：愛の夢 第3番
ハンガリー狂詩曲 第2番
孤独のなかの神の祝福
詩的で宗教的な調べ 第3番 S.174/3 ほか

1/19(木)先行
1/28(土)一般

2017.6/17(土)7:00PM 全席指定 2,500円

[ご予約]ザ・シンフォニーホール チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]テレビマンユニオン 03-6418-8617
[主催]テレビマンユニオン／ザ・シンフォニーホール

春の麗らかな日和に“Vivaオペラ!!”コロラトゥーラ・ソプラノを楽しもう!

先行予約 1/19(木)
一般発売 1/23(月)

大阪交響楽団
0歳児からの光と映像で楽しむオーケストラ Vol.8

大人気シリーズ「0歳児からの光と映像で楽しむオーケストラ」の2017年春公演の内容が決定しました！

今回のテーマは“Vivaオペラ!!コロラトゥーラ・ソプラノを聴く”。

「コロラトゥーラ」とは、イタリア語で速いフレーズの中に装飾を施し、華やかにしている音節のこと。女性の高い音域で、細かく音や音程を変えるフレーズを得意とするのが「コロラトゥーラ・ソプラノ」と言われます。

今回は、そのコロラトゥーラ・ソプラノの魅力を最大限に生かして、オッフェンバック 歌劇「ホフマン物語」より オランピアのアリア“森の小鳥はあこがれを歌う”他、2曲をお届け！清らかな春にぴったりの躍動感と心地よさを堪能していただけるでしょう。

その他にもイタリア、フランス、ロシアのオペラの名曲から、美しいメロディーの曲や勇壮な曲などの5曲で、小さなお子様から、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんまで、会場全体を最初から最後まで夢中にさせます。

もちろん、毎回恒例、音楽に彩りを添えるプロジェクション・マッピングの光と映像にもご注目を！大阪交響楽団が繰り広げる圧巻のサウンドと光と映像が絡み合う素敵な空間をぜひ体感しにお越しください。

[指揮]柴田真郁
[歌のおねえさん]山本かずみ [歌のおにいさん]新井宗平
[ソプラノ]高嶋優羽(東京シティオペラ) [管弦楽]大阪交響楽団
オッフェンバック：歌劇「ホフマン物語」より
オランピアのアリア“森の小鳥はあこがれを歌う”*
ヴォルフ＝フェラーリ：歌劇「マドンナの宝石」より 第2幕への間奏曲*
おんがくリズムあそびコーナー
J.シュトラウスII：ワルツ「春の声」*
ボロディン：歌劇「イーゴリ公」より“ダッタン人の踊り”* ほか
*プロジェクション・マッピングつき ●コロラトゥーラ・ソプラノつき

2017.4/5(水) 1/19(木)先行 1/23(月)一般
午前の部 11:00AM 午後の部 2:00PM
Sおとな 2,500円 Sこども 1,500円 Aおとな 2,000円
Aこども 1,000円 Bおとな 1,500円 B小学生 800円
※こども…0歳児から小学生 ※B席は未就学児不可
※乳幼児のお子様(お膝の上でも)も必ず席券をご購入ください。

[ご予約・お問い合わせ]ザ・シンフォニーホール チケットセンター 06-6453-2333
[主催]一般社団法人 大阪交響楽団／ザ・シンフォニーホール

映画のシーンと共に懐かしい想い出が蘇る！珠玉のシネマ名曲を心に響くチェロの音色で。

発売中

荒庸子　チェロ・リサイタル 2017
想い出がいっぱい 珠玉のシネマ名曲SELECTION Vol.3

ソロ、室内楽、オーケストラで多彩な活躍をしている荒庸子。
映画音楽とクラシックの名曲の世界をチェロの優しい音色で描き出す。

大好評のシリーズ「想い出がいっぱい 珠玉のシネマ名曲SELECTION」Vol.3は、『ムーン・リバー』『エデンの東』『エターナリー』などの映画音楽のほかに、テレビドラマ『優しい時間』のテーマ曲や『ユー・レイズ・ミー・アップ』なども取り上げ、バラエティに富んだ内容のプログラムを楽しませてくれそうだ。

「もう一度聴きたいとリクエストをいただいた映画音楽に加えて、新しい試みとしてドラマで流れたアンドレ・ギャニオンの『明日』など、私のお気に入りの曲を聴いていただければと思っています。後半は誰もがどこかで聴いたことのあるクラシックの素敵な小品を集めました。このコンサートをきっかけに、クラシックに馴染みのない方も、クラシックを聴いてみようと思ってくださるといいなと思います」

映画音楽の中にクラシック作品のフレーズが現れる新鮮なアレンジ、ピアノの山田武彦との絶妙なアンサンブルが毎回大きな話題を呼んでいる。

『ムーン・リバー』にドビュッシー『月の光』が現れたり、『ライムライト』の中間でバッハ『無伴奏チェロ組曲第1番』を弾いたり……。私らしいオリジナリティが出せるような編曲になっています。山田武彦さんのピアノは本当に素晴らしく、『G線上のアリア』にジャズっぽいアドリブを付けてくださったり、演奏するたびに違うんです。ライヴならではのサプライズに満ちた演奏をお楽しみいただけると思います」

1725年製のジョバンニ・グランチーノの名器で奏でられる宝石のような名曲の数々に期待が高まる。

『アメリカ留学中に出会い、一目惚れしてやっと手に入れた300年前の楽器です。チェロの魅力は何と言っても人の声に近い温かく優しい響きですが、この楽器は燻し銀のような深い音色で、弾いているとベルベットの絨毯の上を歩いているような気持ちになります。そしてザ・シンフォニーホールは私の大好きなホール。世界中で演奏していますが、音響のよさは3本の指に入ると思います。このホールに私のチェロの音色が広がった瞬間に、いつも最高に幸せだと感じます。毎年リサイタルが開催できるのは、音楽家冥利に尽きますね」

（取材・文　森岡葉）

［チェロ］荒庸子　［ピアノ］山田武彦

マンシーニ：「ティファニーで朝食を」より ムーン・リバー
チャップリン：『ライムライト』より エターナリー　ローランド：『エデンの東』より テーマ曲
モリコーネ：『ニューシネマ・パラダイス』より 愛のテーマ
モリコーネ：『海の上のピアニスト』より 愛を奏でて
A.ギャニオン：『優しい時間』より 明日　ラフランド：ユー・レイズ・ミー・アップ
バッハ：G線上のアリア　サン＝サーンス：白鳥 ほか

2017.3/4(土)7:00PM

S 3,000円　A 2,000円　プレミアムシート 4,000円（席＋スパークリングワイン1杯　開場・飲物時にカフェにてご利用可能）

［ご予約・お問い合わせ］ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
［主催］カノン・ミュージック／ザ・シンフォニーホール

ドラマティック・ヴァイオリニスト、川井郁子の奏でる「愛の曲」を大切な人とともに。

発売中

川井郁子
シンフォニックバレンタインコンサート 2017

川井郁子の紡ぎ出すクラシカルな響きに包まれて…
時代やジャンルを超えた名曲を、お子さまからご年配のお客さまで。

『ヴァイオリンのさまざまな魅力を知っていただきたい』と語り、ヴァイオリンを通して多様なジャンルの音楽に挑む川井郁子。羽生結弦や荒川静香、ミシェル・クワンなど世界的なスケート選手も川井の手掛けた音楽とともに、リンクに華を添えてきた。

『躍動感のあるリズムに、流れるような大きなメロディがその上に乗っている、そしてドラマのある音楽が好きなのです』

多くのファンを魅了してやまない川井が、『シンフォニックバレンタインコンサート 2017』に登場する。

『テーマは『愛』。映画のなかの愛、クラシックの愛、シャンソンの激しい愛など、さまざまなジャンルの『愛の曲』をご紹介いたします。そして、いま取り組んでいる『100年の音楽』（テレビ大阪）という番組のように、みなさまがよく知っている2～3分の曲を、クラシカルな響きでたくさん聴いていただくこともコンセプトの一つです。バレンタインコンサートですので、恋人はもちろんですが、大切な人、親しい人、そして家族とともにお越しいただけましたら、より楽しんでいただけるかと思います』

共演するピアニストのフェビアン・レザ・パネについて、『幅広い魅力をもつピアニスト。一緒に弾いていると、ダンスを踊っているような感覚になれるくらい、呼吸なのです』と語る。また、弦楽合奏には、川井が教鞭をとる大阪芸大出身者を中心とした若い奏者たちが集い、『良い意味での音楽的な欲、もっと音楽を良くしようという気持ちが伝わってきます。受け身の演奏ではなく、弾きながらのコミュニケーション、一緒に盛り上がっていくライヴ感のある弦楽合奏だという。

大阪について『エネルギーのある街』と述べる川井。

『私もそのエネルギーに負けないように、エネルギッシュなコンサートにしたいと思っています』

（取材・文　進下京子）

［ヴァイオリン］川井郁子
［ピアノ］フェビアン・レザ・パネ

幕情／黒い瞳／愛の讃歌
恋のアランフェス～レッド・ヴァイオリン／ふるさと
チャールダーシュ／ニューシネマ・パラダイス
オーシャンゼリゼ／春の声
ホワイト・レジェンド～「白鳥の湖」より／白鳥 ほか

2017.2/11(土)2:00PM

S 5,000円　A 4,000円

［ご予約・お問い合わせ］
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
［主催］アイケイ・オフィス／ザ・シンフォニーホール

津軽三味線の最高峰! 二代目 高橋竹山が襲名20周年の記念コンサートを開催!!

発売中

津軽三味線 二代目 高橋竹山 襲名20周年記念コンサート

初代・竹山の魂を引き継ぐ二代目 高橋竹山。大阪のファンの前で、長年に渡って磨いてきた津軽の心を、魂を揺さぶる三味線と唄で堂々と歌い上げる。

18歳で初代の竹山に入門し、1997年に二代目を襲名した高橋竹山は、ジャズピアニストの山下洋輔、フォークシンガーの小室等、舞踊家の田中泯、劇団文化座座長の佐々木愛らと積極的に共演。津軽三味線の新境地を常に開拓し続けてきた。その一方で、伝統もしっかりと守り続けてきた彼女が、早いもので襲名20周年を迎える。2017年3月にザ・シンフォニーホールで行う襲名20周年コンサートは、オール・ソロによるプログラム。その内容や意気込みを訊いた。

今回は、「津軽あいや節」のような伝統的な名曲と、「即興曲」をはじめとした高橋の自作曲を半々位で演奏予定だという。

「津軽五大民謡のひとつ、「津軽あいや節」は、三味線の三拍子のテンポ感と高音が心地良く、歌声にもパワーが宿っているのが魅力。自作曲は、予定演目以外にも金子みすゞさんや寺山修司さんの詩を題材にした作品も考えています」

公演前半と後半の終わりは、いずれも自作曲を予定している。

「前半の最後に弾くのは、「新じょんから変奏曲」。有名な「じょんから節」の三味線の伴奏部分の節を多彩に変奏していく約6分の作品なので、派手に盛り上がることでしょう。そして、後半を締めくくるのが「即興曲」。文字通り、私の即興なので、内容も、演奏時間も、その日の気分次第! 今回もやりたい放題になると思います(笑)」

使用楽器は、先代から譲り受けた三味線と、その完全なレプリカを併用している高橋。来年には先代のドキュメンタリー映画の公開も控え、ますます充実した活躍が期待される。そんな彼女が、ザ・シンフォニーホールでの初公演に向けた抱負を次のように語ってくれた。

「1700席の大きな空間で弾く機会は少ないので、とても楽しみです。また、残響がとても豊かだと伺っているので、いつもよりも少し遅めに演奏するかもしれません。初代から受け継ぎ磨いてきた津軽の心を存分にお楽しみください!」

(取材・文 辺津太郎)

[演奏]高橋竹山

津軽あいや節／津軽山唄
十三の砂山／新じょんから変奏曲
即興曲 ほか

2017.3/1(水)2:00PM
全席指定 3,000円

[ご予約]
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]
エス・ビー・エース 06-6204-0412
[主催]
エス・ビー・エース／ザ・シンフォニーホール

ベートーヴェンへの扉を開く、インパクトのある3大ソナタをお届けしたい!

発売中

必聴!! ベートーヴェン 3大ソナタ「悲愴」「月光」「熱情」
関本昌平 ピアノ・リサイタル

「悲愴」「月光」「熱情」はベートーヴェンの「3大ソナタ」と呼ばれている。ザ・シンフォニーホールでこの3曲を弾き上げる関本昌平に、その聴きどころを尋ねた。

「一晩にこの3曲を並べて弾くのは初めてです。クラシックを聴く機会のなかった方にも気軽に足を運んでいただいて、これをきっかけにベートーヴェンの音楽に開眼していただけたら嬉しいですね」

2005年の第15回ショパン国際ピアノコンクールで第4位を獲得してから早くも11年。この間、ニューヨークに軸足を置きながらヨーロッパ各地の音楽祭やカーネギーホールのコンサート等に出演を重ねてきた関本昌平が、2017年3月4日、ザ・シンフォニーホールで、この「3大ソナタ」を並べたリサイタルを開く。

「ザ・シンフォニーホールには、2014年にオール・ショパン・プログラムで出演しました。その後、實川風君とラフマニノフのコンチェルトを演奏したときは、オーケストラ・パートを担当しました。とても響きのよいホールですね」

3つのソナタについて、関本はこう語る。

「ベートーヴェンの32曲のソナタのうち、愛称のあるものは4分の1くらいしかなく、しかもベートーヴェン自身が名づけたものは2曲だけなんです。その1曲が27～28歳頃に書かれた「悲愴」です。初期を代表する傑作で情熱と悲愴感に満ちています。「月光」は第1楽章が月の光に照らされた湖面のさざ波を思わせるところから、後世の人が名づけた愛称です。とても幻想的な曲なので、僕は一つのハーモニーから次のハーモニーに移るときに、自然にハーモニーを重ねていくように心がけて弾きます。「熱情」も第三者の命名です。この曲には懐かしい思い出があります。小学校3年生のとき、テレビ番組でドイツの名ピアニスト、オピッツさんがこの曲を弾いているのをみて憧れ、早速楽譜を買ってきて練習し、夏休みの自由研究課題としてその録音テープを提出したんです。クラス発表のときには受けました(笑)。テープは紛失してしまったのですが、それがこのソナタとの最初の出会いです」

ベートーヴェンを代表する3つのソナタを彼がどう聴かせてくれるのか、当日が待ち遠しい。

(取材・文 萩谷由喜子)

[ピアノ]関本昌平

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ
第8番ハ短調「悲愴」Op.13
第14番嬰ハ短調「月光」Op.27-2
第23番ヘ短調「熱情」Op.57

2017.3/4(土)2:00PM
全席指定 3,000円

[ご予約・お問い合わせ]
ザ・シンフォニーチケットセンター 06-6453-2333
[主催]ザ・シンフォニーホール
[後援]一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会
[協力]名鉄観光サービス株式会社

ザ・シンフォニーホール・プロデュース、トッププレイヤー達が織りなす極上の空間!

The Symphony Hall Big Band
~Music Director 菊池寿人~ Vol.5

発売予約 1/19(木) 一般発売 1/28(土)

ザ・シンフォニーホールが全国で活躍するトッププレイヤー達を集め、結成した関西発の本格的ジャズ・ビッグバンド"ザ・シンフォニーホール・ビッグ・バンド"。5回目の公演が開催決定!重厚な和音やパワフルな生ドラム、それぞれのソロパートなどダイナミクスに富んだバンドのアンサンブルから個々の繊細なプレーまで余すところなく堪能できる。

誰もが知っているスタンダードナンバーの斬新なアレンジや毎回様々なゲストを迎えてのスペシャルコラボレーションも楽しみの一つだ。今回はゲストにカリビアンフルートの第一人者、赤木りえを迎えての公演である。

演奏するのは、あのザ・ビートルズもカバーしたラテン音楽の代表的ラブソング"ベサメ・ムーチョ"、アース・ウィンド&ファイアーの代表曲「宇宙のファンタジー」、映画"オズの魔法使"の劇中歌"Over the Rainbow"、赤木りえとのコラボレーションではどこか日本人の心情にも通じる情緒、哀愁を感じることができる"ソンプラス・ナダ・マス"、心地よいリズムと美しいメロディーが魅力の"オブセシオン"など情熱的なナンバーが並び、いつにもまして熱い夜になるだろう。この日限りの極上でスペシャルな空間を是非ともこの機会に味わって頂きたい。

[演奏]The Symphony Hall Big Band
[スペシャルゲスト]赤木りえ
Over the Rainbow
ベサメ・ムーチョ
宇宙のファンタジー
ソンプラス・ナダ・マス
オブセシオン ほか

1/19(木)発行 1/28(土)一般

2017.5/16(火)7:00PM

S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円

[ご予約]
ザ・シンフォニーチケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]
アーウィング 06-4864-5797(月~金 12:00~19:00)
[主催]ザ・シンフォニーホール

4年目に入る「ソワレ・シンフォニー」は充実の名曲プログラム

発売予約 2/8(水) 一般発売 2/15(水)

(名曲シリーズ)大阪フィル×ザ・シンフォニーホール

ソワレ・シンフォニー Vol.9

大阪フィルハーモニー交響楽団とザ・シンフォニーホールがタッグを組んだ演奏会"ソワレ・シンフォニー"。新シーズンは指揮者とソリストにベテランとフレッシュな顔ぶれの組み合わせで、2回の演奏会が決定した。同演はともに通常と同じ19時から。

Vol.9は昨年の"ソワレ・シンフォニー"が大阪フィル指揮者としてのお披露目だった角田鋼亮が再登場。デビュー30周年を迎える仲道郁代が奏でるのは、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」だ。ここにブラームスの"交響曲第1番"を組み合わせるという正統派の名曲プログラム。"こうなれば、もう一人の「ドイツ三大B」の作曲家を忘れるわけにはいかない。そこで冒頭にバッハの"G線上のアリア"が用意されている。

また、すでに決定したVol.10は角田と同じ、大阪フィル指揮者を約30年前に務めた大友直人がタクトを握る。"こちらはロシア音楽でプログラムが組まれた"少年から青年へと、その奏でる音楽も成熟度を増してきた牛田智大が弾くのは、"ラフマニノフの"ピアノ協奏曲第2番"だ。そして後半に奏でられるのはチャイコフスキーの交響曲第6番"悲愴"という絶妙の選曲が予定されているのも、期待したい。(小林浩子)

Vol.9 2017.5/26(金)7:00PM
ムソルグスキー:管弦楽組曲 第2番 ニ短調 BWV 1068 第2曲「エール」(弦楽とオルガン)
ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 op.73「皇帝」
ブラームス:交響曲 第1番 ハ短調 op.68 2/8(水)発行
[指揮]角田鋼亮 [ピアノ]仲道郁代 2/15(水)一般
A 5,000円 B 3,000円 ※Sはソリストと指揮者によるプレトーク
大阪フィルチケットセンター、各プレイガイドでは2/16(木)より一般発売

Vol.10 2017.11/16(木)7:00PM
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18
チャイコフスキー:交響曲 第6番 ロ短調 op.74「悲愴」 7/20(木)発行
[指揮]大友直人 [ピアノ]牛田智大 8/17(火)一般
A 5,000円 B 3,000円 ※Sはソリストと大友直人によるプレトーク

[ご予約・お問い合わせ]ザ・シンフォニーチケットセンター 06-6453-2333
[主催]公益社団法人大阪フィルハーモニー協会/ザ・シンフォニーホール

■Vol.9とVol.10の2回セット券 1/17(火)一般
A 8,000円 B 4,000円
2回セット券は、大阪フィル・チケットセンターのみで販売。
ザ・シンフォニーチケットセンターでの販売はございません。
[ご予約・お問い合わせ]大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

「時間芸術」+「空間芸術」北欧芸術文化を感じる一夜

発売中

フィンランド・タンペレ・フィルハーモニー管弦楽団
日本ツアー 大阪公演

広く「芸術」と言うと、建築・絵画などの"空間芸術"、音楽や文学などの"時間芸術"、そして演劇・映画などの"総合芸術"に分類されます。

今回のコンサートは、"時間芸術"に留まらず、"空間芸術"も取り入れて、ザ・シンフォニーホールに足を踏み入れた瞬間から、北欧の芸術文化を感じていただける特別企画です。

まずは、「ムーミン・ギャラリー」。フィンランド出身の画家で作家のトーベ・ヤンソンが生んだ、世界で愛され続けるキャラクター"ムーミン"の原画と複製画がタンペレ市立博物館内ムーミン谷博物館の提供によりホワイエに並びます。さらには、タンペレ・フィル初来日を記念して、フィンランドの英雄ジャン・シベリウスのパネル展も同時開催され、フィンランドならではの多彩なカルチャーに触れていただけます。そんな「空間芸術」をお楽しみいただいたあとは、いよいよ"時間芸術"をご堪能ください。創立90年近い伝統のタンペレ・フィルを率いるのは、若き名匠サントゥ=マティアス・ロウヴァリ。躍動と色彩をオーケストラから引き出す魔術師と言える逸材が、聴衆に鮮烈なインパクトを与えます。

目・耳、そして心で、二度と出逢えない北欧芸術文化の新たな息吹を感じる極上の一夜を存分にお楽しみください。

[指揮]サントゥ=マティアス・ロウヴァリ
[ヴァイオリン]堀米ゆず子
[管弦楽]フィンランド・タンペレ・フィルハーモニー管弦楽団

シベリウス:交響詩「フィンランディア」op.26
ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 op.47
交響曲 第2番 ニ長調 op.43

2017.5/25(木)7:00PM

SS 12,000円 S 10,000円 A 8,000円 B 6,000円

[ご予約]
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677
[主催]プロ アルテ ムジケ / ザ・シンフォニーホール

日本センチュリー交響楽団

発表! 2017年度 シンフォニー 定期演奏会プログラム

第216回 定期演奏会

2017

4.21 金 19:00 開演（18:00 開場）

4.22 土 14:00 開演（13:00 開場）

エロール：歌劇「ザンパ」序曲
ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 作品11
モーツァルト：レ・プティ・リアン K.299b
モーツァルト：交響曲 第31番 ニ長調「パリ」K.297

［指揮］飯森 範親
［ピアノ］江崎 昌子

■ 会員先行予約日　2016年12月12日（月）～
■ 一般発売日　2016年12月15日（木）

第217回 定期演奏会

2017

6.16 金 19:00 開演（18:00 開場）

6.17 土 14:00 開演（13:00 開場）

アダムス：管弦楽のためのフォックストロット「議長は踊る」
コリリアーノ：「レッド・バイオリン」組曲
シューマン：交響曲 第2番 ハ長調 作品61

［指揮・ヴァイオリン］ドミトリー・シトコヴェツキー

■ 会員先行予約日　2017年2月6日（月）～
■ 一般発売日　2017年2月9日（木）

第218回 定期演奏会

2017

7.7 金 19:00 開演（18:00 開場）

7.8 土 14:00 開演（13:00 開場）

リスト：交響詩「前奏曲」S.97
シューマン：チェロ協奏曲 イ短調 作品129
コダーイ：ハンガリー民謡「飛べよ孔雀」による変奏曲
コダーイ：ガランタ舞曲

［指揮］ヤーノシュ・コヴァーチュ
［チェロ］イェンス＝ペーター・マインツ

■ 会員先行予約日　2017年3月6日（月）～
■ 一般発売日　2017年3月9日（木）

第219回 定期演奏会

2017

9.15 金 19:00 開演（18:00 開場）

9.16 土 14:00 開演（13:00 開場）

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第3番 ニ短調 作品30
カンチェリ：ステュクス
―ヴィオラ、室内合唱と管弦楽のための―

［指揮］飯森 範親
［ピアノ］ジョージ・ヴァチナーゼ
［ヴィオラ］五嶋 龍

■ 会員先行予約日　2017年5月15日（月）～
■ 一般発売日　2017年5月18日（木）

第220回 定期演奏会

2017

10.20 金 19:00 開演（18:00 開場）

10.21 土 14:00 開演（13:00 開場）

ブラームス：大学祝典序曲 作品80
ブラームス：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品77
シベリウス：交響曲 第1番 ホ短調 作品39

［指揮］秋山 和慶
［ヴァイオリン］アリーナ・イブラギモヴァ

■ 会員先行予約日　2017年6月1日（月）～
■ 一般発売日　2017年6月15日（木）

第221回 定期演奏会

2017

11.17 金 19:00 開演（18:00 開場）

11.18 土 14:00 開演（13:00 開場）

モーツァルト：交響曲 第39番 変ホ長調 K.543
ブラームス：交響曲 第4番 ホ短調 Op.98

［指揮］レオン・フライシャー

■ 会員先行予約日　2017年7月24日（月）～
■ 一般発売日　2017年7月27日（木）

第222回 定期演奏会

2018

1.19 金 19:00 開演（18:00 開場）

1.20 土 14:00 開演（13:00 開場）

プロコフィエフ：ピアノ協奏曲 第1番
変ニ長調 作品10
ブルックナー：交響曲 第4番 変ホ長調
「ロマンティック」WAB104（1878/1880年版）

［指揮］飯森 範親
［ピアノ］アレクサンダー・ガヴリリュク

■ 会員先行予約日　2017年9月11日（月）～
■ 一般発売日　2017年9月14日（木）

第223回 定期演奏会

2018

3.16 金 19:00 開演（18:00 開場）

3.17 土 14:00 開演（13:00 開場）

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 作品18
ボロディン：交響詩「中央アジアの草原にて」
ショスタコーヴィチ：交響曲 第9番
変ホ長調 作品70

［指揮］アラン・プリバエフ
［ピアノ］小山 実稚恵

■ 会員先行予約日　2017年11月6日（月）～
■ 一般発売日　2017年11月9日（木）

料金　A席 6,000円 / B席 4,500円 / C席 3,500円 / D席 1,500円

■ シンフォニー定期個人会員

募集中!

年4回開催の「シンフォニー定期演奏会」を、お楽しみいただけるセット券です。
リハーサル見学や練習会、特別演奏会にご招待など、魅力的な特典もございます。

特典
- ① あなただけの指定席【マイシート】をご用意
- ② ご希望に応じてプログラムにお名前掲載
- ③ チケットを先行予約
- ④ 2,000円以上のチケットを500円引きで購入いただけます（一部の公演を除く）
- ⑤ チケットを送料無料でお届け
- ⑥ CD、グッズを割引価格でご提供
- ⑦ リハーサル見学＆練習会にご招待
- ⑧ 特別演奏会にご招待
- ⑨ 日程の振替【マイシート振替】を利用可能
  ※シンフォニー定期公演のみ

定期会員料金（年間会員）　A席 36,000円 / B席 27,000円 / C席 21,000円
※特にもぎり定期演奏会とセットのお得な会員制度もございます。

■ クラブ会員

クラブ会員クーポン（4枚1セット）14,000円

1枚あたり3,500円と お得!

4枚1組のクーポン券をご購入いただいた方はクラブ会員として登録されます。クーポンを使い対象公演の中から、お好きな演奏会を自由に選んでいただけます。

- ① チケットを先行予約
- ② CD、グッズを割引価格でご提供
- ③ チケットを送料無料でお届け
- ④ リハーサル見学にご招待

（対象となる公演）シンフォニー定期演奏会8回、いずみ定期演奏会4回、センチュリー昼中名曲シリーズ5回

センチュリー・チケットサービス　☎06-6868-0591（平日 10:00～18:00）
センチュリー・ネットチケット　http://www.century-orchestra.jp/ticket/

主催・お問い合せ　公益財団法人 日本センチュリー交響楽団
〒561-0873 大阪府豊中市服部緑地1-7　TEL.06-6866-3010 FAX.06-6866-9020

Japan Century Symphony Orchestra

BACK NUMBER 2016 ➢ TRY NEXT 2017

音楽と聴衆をつなぐ場として、ザ・シンフォニーホールができることとは

2017年、ザ・シンフォニーホール開館35周年。これからまた始まる未来に向けて、2016年公演を振り返りながら、ザ・シンフォニーホールの今後の役割と可能性を考える。

ザ・シンフォニーホールがクラシックの殿堂と呼ばれて久しい。だがこのホールが設立されて30年以上に及ぶ歴史の中で、クラシック音楽のありかたも大きく変わった。

もっとも大きな変化は日本の音楽シーンの中に、クラシックがしっかりと根を下ろしたことだろう。演奏家やオーケストラなど海外の優れたアーティストの来日は日常のものとなった。優れた日本人演奏家たちも育ち、彼らの活躍を楽しむ聴衆も生まれた。

その一方でクラシックに依然、距離を感じる人たちもいる。知識がなければ楽しめないのではないかそんな盛衰が先行してしまっているように思う。音楽の多様化という潮流も押し寄せている。

こうした状況の中にあって、ホールの果たすべき役割は大きい。クラシックの楽しみを知る人たちには、より新鮮で魅力ある公演を。未来の聴衆に向けてはその入り口となるような催しを。そして何より大切なのはそのどちらもが音楽の真髄を伝える"本物"のステージでなければいけない、ということだろう。

2016年、ザ・シンフォニーホールは音楽と聴衆のためにどんな取り組みを行ったのか。3つの公演を振り返りながら考えてみたい。

「ザ・シンフォニーホール・ビッグ・バンド」

16名のトッププレイヤーが躍動する斬新かつ自由なエンターテインメント

1月22日。2016年が明けてまもなく行われたこの公演は、ある意味で今年もっともチャレンジングなものであったかも知れない。ザ・シンフォニーホールがプロデュースする、ビッグバンドのステージである。

「ザ・シンフォニーホールでジャズ?」しかしこの公演はそこに留まるものではなかった。リーダーはクラシックをはじめジャズ、ラテン、吹奏楽などの分野で活躍するトランペッター、菊池寿人。メンバーは16名のトッププレイヤーたちだ。

午後7時、客電が落ちるとパイプオルガンがブルーの照明に染まり、シャープなドラムスの音からザ・シンフォニーホール・ビッグ・バンドの演奏が始まった。

「Sing, Sing, Sing」「In The Mood」など、名曲の数々が披露されてゆく。

ステージ中央に進み、かわるがわるソロを取るメンバーたちの姿は、明らかに伝統的なジャズのマナーに沿ったものである。しかし、ヴァイオリニストの川井郁子をゲストに迎えたステージ中盤から少し流れが変わる。艶やかな川井の弦と力強い管の響きを対比させつつ、彼らが聴かせたのは、「リベルタンゴ」「見上げてごらん夜の星を」そして「宇宙戦艦ヤマト」といったより自由でエンターテインメントなナンバーの数々だったのだ。

「僕らが追求したいのはジャズだけではなくて、ビッグバンドの可能性。そこにはクラシックも、歌謡曲も、アニメの音楽だってあっていいと思うのです」と菊池寿人。その意図を鮮やかに反映した、魅力的なステージの誕生だった。

ザ・シンフォニーホール・ビッグ・バンドは、これまでにゲストにヴァイオリンの古澤巌を迎えたVol.1、和太鼓の木村優一を迎えたVol.3の公演が行われている。すでに今年もVol.5までの開催が決定しており、ホールにとって新しい可能性を拓く人気公演となった。

「ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル」

クラシックをより身近で魅力あるものに——このホールでしか聴けない音楽を届ける

「ザ・シンフォニーホール・ビッグ・バンド」と対を成すような、ザ・シンフォニーホールのプロデュースによる弦楽アンサンブルが「ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル」だ。そのデビュー公演は長い準備期間を経て、11月5日に行われた。

メンバーはいずれも関西の音楽ファンにはおなじみの演奏家たち。彼らが織り成す優れた音楽をリーズナブルな価格で多くの人に届けることで、クラシックをより身近で魅力あるものに感じてほしいという、ホールの思いから実現した定期公演の第1回公演だ。

プログラムはモーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」やヴィヴァルディの「四季」より秋、冬など、一見するとよくありがちな名曲プログラムだが、実はここにも、ザ・シンフォニーホールの試みがある。彼らはホールのレジデント・アンサンブルとして、このホールの中で納得のゆくまで練習を繰り返すことができるのだ。

したがって彼らの創り上げる響きは、ザ・シンフォニーホールの音響をもっとも活かしたものであるということ。そして実際に奏でられた「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」のふくよかな調べは、この作品のディヴェルティメント的な性格を表情豊かに表し、「四季」より秋・冬では重奏低音の上を行き交う様々な響きがバロックの雅な香りを漂えていた。その充実はこのアンサンブルがここにあることの意味と喜びを、多くの観客に感じさせるものだった。

この日、ソリストとして迎えられたのは、第42回日本ショパン協会賞を受賞したピアニストの中桐望。自ら「大きなチャレンジ」と語るバッハのピアノ協奏曲第1番を共演し、品格に満ちた演奏で観客を魅了した。

ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブルは今後も、若い才能との共演を積極的に果たしてゆくという。このデビュー公演は好評のうちに迎えられ、5月8日に行われる第2回演奏会への期待も高まっている。

「ダニエル・ハーディング指揮 パリ管弦楽団」

万雷の拍手とブラヴォーが飛び交ったパリ管弦楽団23年ぶりのザ・シンフォニーホール公演

"クラシックの殿堂"ザ・シンフォニーホールにとって、大切な役割のひとつであり、またもっともホールの力量が発揮されるのが、海外オーケストラの公演である。こうしたコンサートではホールの収容性も大きな要素となる。観客は近隣の地域のみならず、西日本各地から訪れるからだ。

11月22日、音楽監督に就任したばかりのハーディングと、パリ管弦楽団の公演には多くの観客が訪れ、関西における"ザ・シンフォニーホールの重要性を改めて認識した"パリ管弦楽団はシャルル・ミュンシュ、ヘルベルト・フォン・カラヤンといった名指揮者たちの薫陶を受けた名門。コンサートはアメリカ出身のヴァイオリニスト、ジョシュア・ベルを迎えたメンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲から始まった。

ベルは大きく体を使いながら、たおやかなイメージの強いこの曲をむしろ男性的な表情で弾き切った。カデンツァはおそらくベル自身によるもの。客席からの熱い拍手に応えて、アンコールにはバッハの「無伴奏ヴァイオリンソナタとパルティータ」よりパルティータ3番の「ガヴォット」が演奏され、前半を終了した。

後半はマーラーの交響曲第5番。第4楽章に有名なアダージェットを持つ、全5楽章だ。ハーディングはこの曲の持つ多彩な「歌」に焦点を当て、マーラー独特の入り組んだ旋律線を巧みに整理して新鮮な響きを創り上げた。パリ管弦楽団の重厚な音色、特に管楽器の美しさは特筆に値する。万雷の拍手とブラヴォーが飛び交う中、若きゲストロと伝統のオーケストラはホールの響きにどのような印象を残いただろうか。

各公演を振り返って思うことは、音楽の沃野に種が蒔かれつつあるということだ。演奏家と聴衆をつなぐ場としてのホール。その責務を自覚することにより、ザ・シンフォニーホールは着実に成果が上がってきている。

しかし昨年の成果は成果として、それらは絶えず更新されなければならない。作曲家が常に新たな響きを生み出すように、演奏家が常に新たな試みを目指すように、ホールもまた、音楽のために道を開く存在であってほしいと思う。2017年、ザ・シンフォニーホールは35周年を迎える。果たすべき役割は今後も大きい。そしてその可能性も。

（文 遠坂智也）

2017年も
プレミアムな公演が
続々と決定!
ぜひ
ご期待ください!

2017年8月までの開催予定公演

京都大学交響楽団
第200回定期演奏会
創立100周年記念特別公演
2017.1/17(火)

関西大学OB交響楽団
関西大学創立130周年
70周年記念関西大学OB交響楽団演奏会
2017.1/22(日)

関西シティフィルハーモニー交響楽団
第62回定期演奏会
2017.1/29(日)

早稲田摂陵高等学校ウィンドバンド
第58回定期演奏会
2017.2/18(土) 昼の部14:00 夜の部18:00

ミューズ シンフォニー ウィンド オーケストラ
第30回記念定期演奏会
2017.2/25(土)

大阪市民管弦楽団
第85回定期演奏会
2017.3/5(日)

近畿大学附属高等学校吹奏楽部
第44回 定期演奏会
2017.3/27(月)

三木ウィンドフィルハーモニー
パナソニック エコソリューションズ吹奏楽団
JOYFUL BRASS 2017
2017.4/30(日)

東海大学付属仰星高等学校吹奏楽部
第28回 定期演奏会
2017.5/14(日)

関西学生混声合唱連盟
第48回関西学生混声合唱連盟定期演奏会
2017.5/21(日)

龍谷大学吹奏楽部
第9回龍谷大学吹奏楽フェスタin大阪
2017.6/18(日)

大阪府医師会フィルハーモニー
第47回 定期演奏会
2017.6/25(日)

音楽を愛する団体が集い、夢を発信する「ザ・シンフォニーホール」。

国内のコンクールはもちろんヨーロッパへ招かれるなど幅広いステージで活躍する「早稲田摂陵高等学校ウィンドバンド」の迫力のサウンド！音楽の都ウィーンで特別コンサートを行い輝きを増す「近畿大学附属高等学校吹奏楽部」の感性豊かな響き！注目の吹奏楽団からのメッセージをお届けします！

MESSAGE 早稲田摂陵高等学校ウィンドバンド

私たちのバンドは、昭和32年に阪急少年音楽隊（初代隊長：鈴木竹男）として発足し、世界初のステージマーチングショウを披露するなど、我が国吹奏楽界のパイオニアとして演奏活動を繰り広げてきました。その後、編成を男子から女子へと変え、平成21年度からは早稲田摂陵高等学校ウィンドバンドとして年間約40回のステージに出演しています。これまでに、コンクールやコンテストの全国大会に出場するとともに、世界的なアーティストとの共演を行っています。また、これまでにイタリア、フランス・スペインからも招待され、各地でも高い評価を頂いています。

現在は総勢66人のメンバーが、コンサートバンド・マーチングバンド、そして歌うバンドとして"音楽で感動と感動を！"を合言葉に、青春をかけ進んでいます。ザ・シンフォニーホールではホール開館以来、毎年3年生の卒業を記念する定期演奏会を開催させていただいております。今回も三部構成により、ご来場いただける皆様にお楽しみいただけるステージにむけて練習を積み重ねております。

ご来場を心よりお待ちしています。

早稲田摂陵高等学校ウィンドバンド　第58回定期演奏会
[演奏曲]早稲田摂陵高等学校ウィンドバンド
[指揮]西出孝明、井上 学、川口 尚
ファリャ：バレエ音楽「三角帽子」
スパーク：セレブレーション
マーチアルバム
2017.2/18(土) 昼の部 2:00PM / 夜の部 6:00PM
全席指定 1,500円
[ご予約]チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:315-880]
[お問い合わせ]早稲田摂陵高等学校吹奏楽コース 072-640-0680(ダイヤルイン)

MESSAGE 近畿大学附属高等学校吹奏楽部

発売中

近畿大学附属高等学校吹奏楽部のレパートリーは、クラシックや吹奏楽などのシンフォニックな楽曲の他、グルーヴ感あふれるジャズやポップスにも力を入れています。大阪交響楽団首席ティンパニ奏者小谷康夫氏の指導のもと、関西吹奏楽コンクール五年連続金賞受賞、第4回シンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会では、総合グランプリ（第一位）受賞など、成長著しいバンドです。

今回の演奏会は、私達にとって二度目となる"ウィーン楽友協会大ホール"親善公演、"シュテファン大聖堂"特別コンサートを終え、帰国後すぐとなる凱旋コンサートでもあります。音楽の都ウィーンでの感動をそのままに、日本が世界に誇るこの素晴らしいホールで、お客様と素敵な時間を共有させて頂けることを心から楽しみにしております。音楽と向き合い、表情や色彩感の豊かさを目標に掲げる高校生にとって、ザ・シンフォニーホールの舞台は、特別な目標であり、奏者自身にも大きな感動と詩りを与えてくれることでしょう。

第一部では、今年ご逝去された日本の偉大な作曲家、真島俊夫先生の作品を、OBOG現役生合同演奏では、本校卒業生であり作曲家として活躍中の朴守賢氏への委嘱作品を演奏致します（世界初演）。第二部は、ジャズの名曲「チュニジアの夜」など、ゲストプレーヤーや高校生ソリストも大活躍です。皆様のご来場を部員一同心よりお待ちしております。

近畿大学附属高等学校吹奏楽部　第44回定期演奏会
[吹奏楽]近畿大学附属高等学校吹奏楽部
[ゲストプレーヤー]矢巻正輝（トロンボーン）
小谷里香（サクソフォン）、志水大祐（パーカッション）
（I部 シンフォニック・ステージ）
真島俊夫：地球 美しき惑星
真島俊夫：富士山 北斎の版画に触発されて
朴守賢：祝祭序曲「光、高揚り」（委嘱作品、世界初演）ほか
（II部 ジャズ&ポップス・ステージ）
私のベスト：Misty　D.ガレスピー：チュニジアの夜 ほか
2017.3/27(月) 7:00PM　座席指定 1,300円
[ご予約]
ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2330
[お問い合わせ]吹奏楽部 顧問 06-6722-1251

The Symphony Hall Big Band ～Music Director 菊池 寿人～
大迫力のサウンドと心躍るスウィング！ 感動が蘇るライブCD！

The Symphony Shop. Amazonにてご購入頂けます。

ファーストアルバム「躍動」

TSH Records TSCR-1001
2,500円(税込) 好評発売中!

(収録曲)
1.Just Friends
2.Mack The Knife
3.After You've Gone
4.Pain Brothers
5.A Night In Tunisia
6.シェルブールの雨傘(ピアノトリオ)
7.Sweet Georgia Brown featuring 大津裕
8.シェヘラザード featuring 赤松敏弘
9.マンボNo.5
10.Take Five
11.Spain
12.Sing, Sing, Sing

Music Director 菊池寿人より
このCDの聞きどころは、何と言ってもスタジオ録音では出せないザ・シンフォニーホール独特の響きに包まれたビッグバンドサウンド、そしてこのバンドならではのスペシャルアレンジ曲の数々です。
いよノリに乗ってるミュージシャン達の演奏を、他のホールとは一味違う、臨場感たっぷりのライブ録音でお楽しみ頂けたらと思います。

2016年1月、クラシック、ラテン、ジャズなど幅広いジャンルで活躍するスーパー・トランペッター菊池寿人を中心に、トッププレイヤー達がザ・シンフォニーホールに集結し結成されたThe Symphony Hall Big Band。正統的なパフォーマンスとキレのあるサウンド、ヴァイオリンや和太鼓とのジャンルの垣根を超えた共演で客席を沸かせてくれる彼らの初音源が発売されました。本作は、昨年5月20日にザ・シンフォニーホールで開催された第2回公演の模様を収録したライブ盤。
オリエンタルで洗練されたメロディが美しい「シェヘラザード」での、ゲスト・ヴァイオリンとビッグバンドのコラボーレーションは必聴。テクニカルに絡み合う音の渦の鮮やかさに息を呑まずにはいられません。スリリングで緊張感漂うピアノソロから情熱的な展開していく「Spain」、圧巻のドラムソロとキレのあるリズムの応酬に思わず手拍子と拍手を贈りたくなる「Sing,Sing,Sing」など、聴きなじみのあるジャズ・スタンダード・ナンバーも新鮮な感動を与えてくれます。The Symphony Hall Big Bandならではのアレンジの妙とテクニックが光る名盤。
「躍動」というタイトルの通り、パワフルで心躍るビッグバンド・サウンドをぜひご自宅でもお楽しみください。

今後の公演スケジュール

The Symphony Hall Big Band
～Music Director 菊池寿人～
(出演) The Symphony Hall Big Band

Vol.4 2017.1/27(金) 7:00PM 全席指定
(スペシャルゲスト・シンガー)加藤ヒロユキ
Moon River, Begin the Beguine, Caribe, New York,New York, 他、他のサンフランシスコはか

Vol.5 2017.5/16(火) 7:00PM 1F指定席 6,000円 1F立ち見 5,000円
(スペシャルゲスト・フルーティスト)赤木りえ
Over the Rainbow, ベサメ・ムーチョ, ソンサラス, ナダ, マスはか

全 5,500円 学 4,000円 当 3,000円
[ご予約(ザ・シンフォニー チケットセンター) 06-6453-2333
[お問い合わせ]
アーツインク 06-4964-5797(12:00～19:00 ※土・日・祝休)
[主催]ザ・シンフォニーホール

The Symphony Cafe ザ・シンフォニーカフェ

京都辻利の抹茶使用！カフェの大人気メニューをご紹介！

お茶の老舗「辻利」の抹茶をたっぷりと使った極上の「抹茶ラテ」。
きめ細かな2種類の抹茶を贅沢にブレンド。
コクのあるミルクと、ホイップクリームのトッピングで、美味しく
まろやかに仕上げました。
深く濃い味わいが華やかな音楽の時間をより豊かにしてくれる、
大人気の抹茶ラテは、ホットとアイスからお選びいただけます!

【抹茶ラテ(HOT or ICE)各600円(税込)】
※アイスのセットメニューはございません。

ABCアナウンサー
堀江政生の

シンフォニア・アワー

クラシックの意外な裏話や、ザ・シンフォニーホールにまつわる話など、
ここだけのとっておきエピソードをご紹介。

vol.19　思い出は捨てられない

あけましておめでとうございます。

新年早々「断捨離」の話で申し訳ないのですが、我が家の年末の大掃除のテーマは「断捨離」でした。普段使わないものを段ボール箱に入れ、屋根裏にしまっていましたが、結果的に何年も見ることもない。だったら必要ない物なのではないか？よし、捨てよう。そして屋根裏を軽くしよう！地震も怖いし。

こんな理屈で始めた断捨離。新人時代のニュース番組を録画したテープ（VHSです！）、出演したラジオ番組のカセットテープに始まり、小学生の頃の絵日記に至るまで、様々な思い出の品が出てくる出てくる。

そんな中、就職するまでに行ったコンサートのプログラムやチケットの半券を入れたファイルを見つけました。残しておいたこと自体を忘れていたのです。

いや～、懐かしい。朝比奈隆さんと大フィルの東京での公演や、母校の教会でのブルックナーチクルス。オーマンディ＝フィラデルフィア管弦楽団、オイゲン・ヨッフム＝バンベルク交響楽団。園田高弘さんがブラームスの2曲の協奏曲を連続演奏した藤沢市民会館でのチケット半券などなど。一つ一つの演奏会を思い出し、一緒に行った人は今頃どうしているのかな？なんてぼんやり考えていたら完全に手が止まってしまいました。横では連れ合いが「捨てるの捨てないの！どっちでもいいから早く決めなよ」とわずかながらもトゲを感じるお言葉…。いやいや思い出は捨てられません。ハイ。

ところで、昔のチケットの半券を見ると、つるつるした紙や、分厚い紙、大きさもばらばらでそれぞれに個性的にデザインされていて、チケットそのものにも魅力がありましたよね。古き良きアナログ時代のお話でした。

今年もこのページ、そして日曜日朝のABCのラジオ「ザ・シンフォニーホールアワー」をなにとぞよろしくお願いいたします！

公演の聴きどころ、豪華ゲストを招いてのお話など、名曲とともにご紹介！

堀江政生のザ・シンフォニーホール・アワー

ABCアナウンサー堀江政生が、豊富なクラシックの知識を余すところなく語る30分

1008 毎週日曜日
毎週日曜日
あさ7時5分～7時35分

名鉄観光 梅田支店 06-6311-6621 ●観光庁長官登録旅行業第1号
●営業時間 9:00～18:00（土・日・祝・年末年始休業）●大阪市北区堂山町1-3 日本生命梅田ビル

Concert Calendar

	14:00					
	19:00					
	19:00					
	19:00					
	14:00					
	14:00					
	19:00					
	18:30					
	19:00					
	14:30					
	14:00					

チケットご購入方法

お電話で購入

ザ・シンフォニー チケットセンター (10:00～18:00 休館日に準ずる)

☎06-6453-2333

窓口で購入

ザ・シンフォニー チケットセンター (10:00～18:00 休館日に準ずる)

シンフォニア会員先行予約期間の窓口での取り扱いはございません。

インターネットで購入

ザ・シンフォニーホール ホームページ
http://www.symphonyhall.jp/

- 公演スケジュールページの「TICKETマーク」が付いている公演を選択。
- 「チケット購入」ボタンをクリックし、チケット購入サイトへ。
- 先行予約・一般発売は発売日の**午前10時**からご利用いただけます。

※お取り扱い公演に関しましては、19～21ページの公演カレンダーをご確認ください。
※支払い方法、手数料等については、ザ・シンフォニー チケットセンターへお問合せいただくか、またはザ・シンフォニーホール ホームページをご覧下さい。

2月

開催日	開演	催物名	出演者	曲目	料金(円)	お問い合わせ先
3	金 19:00	広瀬香美 25th debut anniversary winter tour 2017 ~プレイリストをどうぞ with 日本センチュリー交響楽団	指揮/渡邊 一正 ヴォーカル/広瀬 香美 管/日本センチュリー交響楽団	デビュー25周年記念アルバム「25th プレイリスト」収録曲 ほか	プレミアムシート 16,200 一般 8,640	センチュリーチケットサービス 06-6868-0591
4	土 13:30 17:00	大阪交響楽団 第95回名曲コンサート "まほうのふえ"	指揮/寺岡 清高 ソリスト/関西二期会 ナビゲーター/三代澤 康司 管/大阪交響楽団	モーツァルト：歌劇「魔笛」K.620 抜粋・演奏会形式	S 3,500 A 3,000 B 1,500	大阪交響楽団 072-226-5522
5	日 14:00	オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ 第116回定期演奏会	指揮/宮川 彬良 音楽監/オオサカシオン・ウインド・オーケストラ	宮川 彬良：吹奏楽組曲「八尾」 R.S.ベネット：アメリカ古典舞踊組曲 G.ガーシュウィン：パリのアメリカ人 L.バーンスタイン：「ウエスト・サイド物語」から "シンフォニック・ダンス"	S 5,000 A 4,000 B 3,000 ペア席 7,000 学生席 (3,A/Bより1000円引き)	Shion チケットセンター 0800-919-5506
8	水 18:30	Special Concert 2017 at the Symphony Hall	演奏/陸上自衛隊 中部方面音楽隊 指揮/中部方面音楽隊長 1等陸佐 樋口 孝博	樋口 隆之祐：ソプラノと吹奏楽のための「万葉讃歌」 P.スパーク：カーニバル 宇宙の音楽 ほか	※要整理券	中部方面音楽隊 広報室 072-782-0001 (内線2405)
9	木 19:00	Enjoy! オーケストラ ~オペラの名曲でみるクラシックの愛しみー	指揮/角田 鋼亮 管/大阪フィルハーモニー交響楽団	モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲 ワーグナー：歌劇「ニュルンベルグのマイスタージンガー」第一幕への前奏曲 ビゼー：歌劇「カルメン」組曲より「アレゾーション付き」 ほか	一般 1,500 学生(高校生以下) 800	大阪フィル チケットセンター 06-6656-4890
11	土・祝 14:00	川井郁子 シンフォニックバレンタインコンサート2017	Vn/川井 郁子 P/フェビアン・レザ・パネ ほか	激情、哀しい愛、愛の讃歌 恋のアランフェス~シンド・ヴァイオリン、ふるさと チャールダーシュ、ニュー・シネマ・パラダイス オー・シャンゼリゼ、春の声 ホワイト・レジェンド~「白鳥の湖」より白鳥 ほか	S 5,000 A 4,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
11	土・祝 18:00	ザ・シンフォニーホール チャレンジ・コンサート	出演/チャレンジ・コンサート参加者	チャレンジ・コンサート参加者による演奏	参加費 1チャレンジ 10分 25,000(税別) コンサート入場料 1,000(当日販売)	参加お問い合わせ ザ・シンフォニーホール 事務局 06-6453-1010
12	日 14:00	千住真理子&スーク室内オーケストラ ~チェコの名手たちと 千住真理子のバレンタイン物語~	Vn/千住 真理子 弦楽合奏/スーク室内オーケストラ	モーツァルト：ディヴェルティメント ヘ長調、春への憧れ K.596 クライスラー：愛の喜び　エルガー：愛のあいさつ op.12 リスト：愛の夢 第3番 変イ長調　ヴィターリ：シャコンヌ ト短調 ドヴォルザーク：弦楽セレナード ホ短調 op.22 ほか	A 5,500 B 4,500 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
14	火 19:00	ライト・シンフォニック コンサート ~大人の贅沢~	指揮/松村 秀明 P/藤川 千尋 管/大阪交響楽団	ブラウン：映画「雨に唄えば」より 雨に唄えば マンシーニ：映画「ひまわり」より テーマ曲 モリコーネ：映画「ニュー・シネマ・パラダイス」より ニュー・シネマ・パラダイス ロータ：映画「ゴッドファーザー」より愛のテーマ　チック・コリア：スペイン ほか	S 5,000 A 4,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
17	金 18:30	COM BIG BAND OSAKA & OSM GOSPEL ENSEMBLE JOINT CONCERT	演奏/COM BIG BAND OSAKA OSM GOSPEL ENSEMBLE 指揮/善多 弘毅、池末 信	We Are All One, How Awesome is Our God Keep On Sailing, God, I Know Who I Am 組曲「惑星」より 火星、木星 ほか	2,000	大阪スクールオブミュージック専門学校 0120-121-806
18	土 14:00 18:00	早稲田摂陵高等学校ウィンドバンド 第58回定期演奏会	演奏/早稲田摂陵高等学校ウィンドバンド 指揮/西出 孝明、井上 学、川口 裕	ファリャ：バレエ音楽「三角帽子」 スパーク：セレブレーション マーチ・ポルカ	1,500	早稲田摂陵高等学校 放送楽コース 072-640-0680
19	日 14:00	第25回ABCフレッシュ・コンサート	指揮/飯森 範親 Vn/北川 千紗 P/藤山 洸雅 管/日本センチュリー交響楽団	プロコフィエフ：「ロメオとジュリエット」(ロミオとジュリエットの時代より) op.40 ピアノ協奏曲 イ短調 op.16 シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 op.47 交響詩「フィンランディア」op.26-7 ほか	2,500	大阪アート エージェンシー 06-6459-9612
22	水 19:00	大阪交響楽団 第208回定期演奏会	指揮/外山 雄三 P/横山 幸雄 管/大阪交響楽団	ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 op.58 チャイコフスキー：交響曲 第6番 ロ短調「悲愴」op.74	S 6,000 A 5,000 B 3,500 C 2,500 D 売切 オルガン席 2,000 青少年学生券1階席 1,000 青少年学生券5階席 4,000	大阪交響楽団 072-226-5522
24	金 11:00	シンフォニー・ブランチコンサート Vol.9 シューマン国際コンクール最高位! 梅村 知世 ピアノリサイタル オール・シューマンプログラム!	P/梅村 知世 共演/菊地 裕介	シューマン：アラベスク ハ長調 op.18、幻想小曲集 op.12より 春の夜(リスト編) S.568 R.259 献呈(リスト編) S.566 R.253 ピアノ協奏曲 イ短調 op.54 ほか	全席指定 2,000 プレミアム付プレミアムチケット 3,000(限定100枚)	一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 03-3944-1583
24	金 19:00	関西フィルハーモニー管弦楽団 第280回定期演奏会 話題サウンド3連発!響く驚愕のシンフォニー&歌のラフマニノフ	指揮/ピエール・カルロ・オリッシオ P/ルーカス・ゲニューシャス 管/関西フィルハーモニー管弦楽団	ベッリーニ：歌劇「ノルマ」序曲 ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲 プロコフィエフ：交響曲 第5番 変ロ長調 op.100	S 6,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000 学生席(25歳以下) 1,000	関西フィル事務局 06-6577-1381
25	土 18:00	ミューズ シンフォニー ウィンド オーケストラ 第30回記念定期演奏会	指揮/高島 譲、加藤 丈晴 管楽/ミューズ シンフォニー ウィンド オーケストラ	チャイコフスキー：交響曲 第6番 ロ短調「悲愴」(全曲) スパーク：「宇宙の音楽」 メロロ：ゴッドスピード!	1,000	楽団事務局(山本) 090-8529-7457
26	日 14:00	牛田智大　ピアノ・リサイタル	P/牛田 智大	ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調「悲愴」op.13 J.S.バッハ/ブゾーニ：シャコンヌ ニ短調 BWV.1004 ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」 ほか	3,500	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000

成長著しい高校生バンド!ウィーン凱旋コンサート!

近畿大学附属高等学校吹奏楽部 第44回定期演奏会

「関西吹奏楽コンクール」五年連続金賞受賞、「ジャズ&ポップスコンテスト全国大会」総合GP」位獲得(昨年)など、色彩豊かな高校生バンドです♪
ウィーン両外演奏旅行凱旋コンサートを是非お楽しみ下さい♪

Ⅰ部 シンフォニック・ステージ
- 真島俊夫：地球 美しき惑星
- 真島俊夫：富士山 北斎の版画に触発されて
- 朴守賢：祝祭序曲「光、高鳴り」(委嘱作品、世界初演) 他

Ⅱ部 ジャズ&ポップス・ステージ
- E.ガーナー：Misty
- D.ガレスピー：チュニジアの夜 他

■ゲストプレーヤー
矢巻正尊(トロンボーン)、小谷里香(サクソフォン)、志水大祐(パーカッション)

2017.3/27(月) 7:00pm　開場：当日1,300円(座席指定)

主催：近畿大学附属高等学校吹奏楽部　お問い合わせ：吹奏楽部 顧問 06-6722-1261

3月

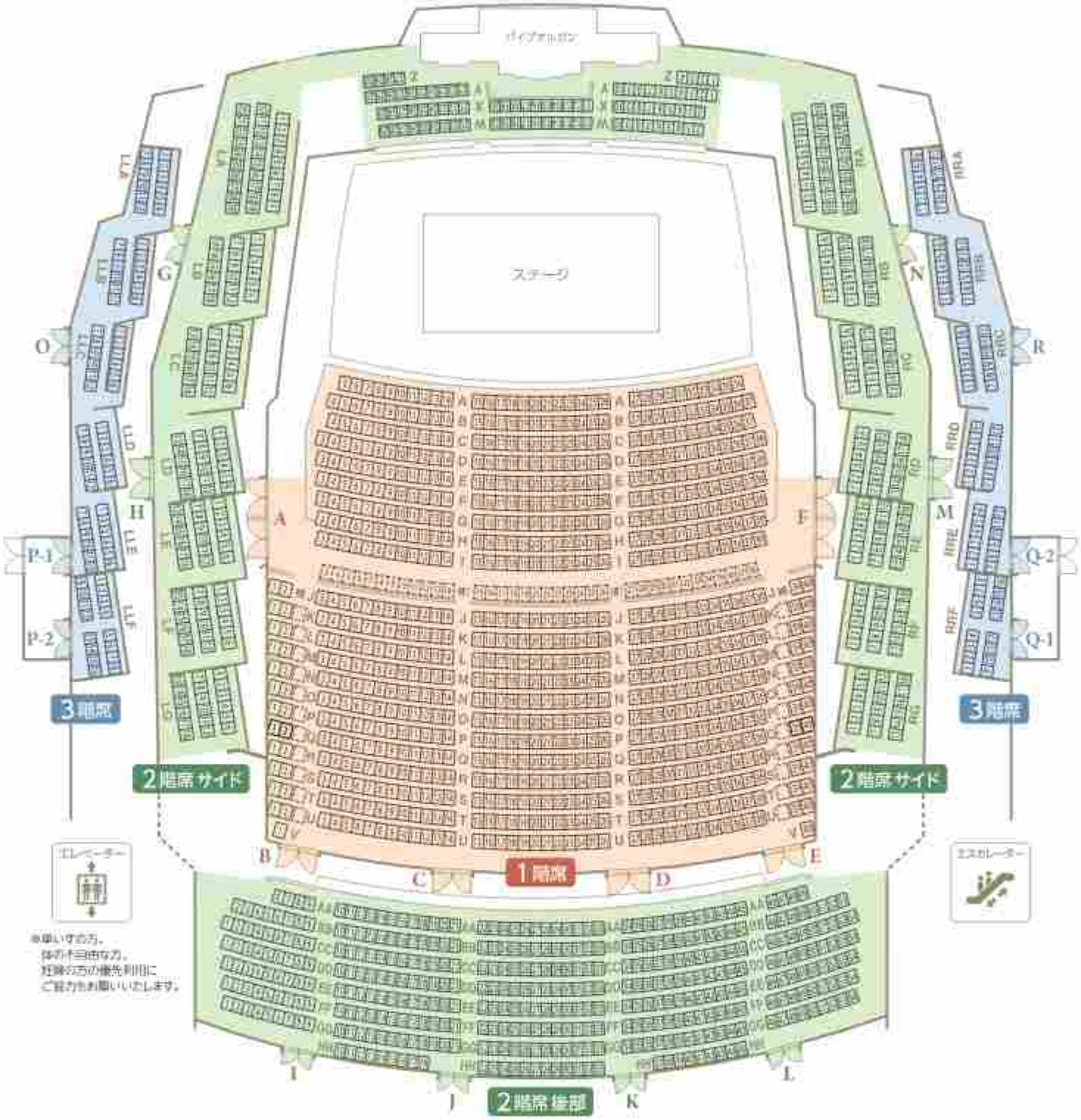
開催日	曜日 開演	催物名	出演者	曲目	料金(円)	お問い合わせ先
1	水 14:00	津軽三味線 二代目 高橋竹山 襲名20周年記念コンサート 竹山の魂を引き継ぐ二代目の新たなる挑戦!!	津軽/高橋 竹山	津軽あいや節、十三の砂山 新じょんから変奏曲、津軽じょんから、即興曲 他	3,000	エス・ピー・エース 06-6204-0412
4	土 14:00	必聴!!ベートーヴェン 3大ソナタ 「悲愴」「月光」「熱情」 関本昌平ピアノ・リサイタル	P/関本 昌平	ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調「悲愴」op.13 第14番 嬰ハ短調「月光」op.27-2 第23番 ヘ短調「熱情」op.57	3,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
4	土 19:00	荒絵子 チェロ・リサイタル 2017 想い出がいっぱい 珠玉のシネマ名曲5ELECTION Vol.3	Vc/荒 絵子 P/山田 武彦	マンシーニ:「ティファニーで朝食を」より ムーン・リバー モリコーネ:「ニュー・シネマ・パラダイス」より 愛のテーマ ラフマニノフ:ヴォカリーズ op.34-14 マスカーニ:歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より「間奏曲」 他	S 3,000 A 2,000 プレミアムシート 4,000 (S席+スパークリングワイン1杯)	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
5	日 14:00	大阪市民管弦楽団 第85回定期演奏会	指揮/寺岡 清隆 管/大阪市民管弦楽団	ワーグナー:歌劇「リエンツィ」序曲 シューベルト:交響曲 第7番 ロ短調「未完成」 ブルックナー:交響曲 第5番 変ロ短調	S 2,000 A 1,500	大阪市民管弦楽団 090-9050-6199
10	金 19:00	日本センチュリー交響楽団 第215回定期演奏会	指揮/インジー・シュトルンツ P/ミシェル・ダルベルト 管/日本センチュリー交響楽団	シュトルツ:ブルスケ ピアノと管楽のための 二短調 TrV 145 ラヴェル:左手のためのピアノ協奏曲 二長調 ドヴォルザーク:交響曲 第8番 ト長調 op.88	S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー チケットサービス 06-6868-0591
11	土 14:00	日本センチュリー交響楽団 第215回定期演奏会	指揮/インジー・シュトルンツ P/ミシェル・ダルベルト 管/日本センチュリー交響楽団	シュトルツ:ブルスケ ピアノと管楽のための 二短調 TrV 145 ラヴェル:左手のためのピアノ協奏曲 二長調 ドヴォルザーク:交響曲 第8番 ト長調 op.88	S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー チケットサービス 06-6868-0591
11	土 19:30	The Symphony Hall×和太鼓相村組 春祭2017 ～越冬・新たなる生命の芽吹き～	出演/相村 公彦、相村 和恵、渡部 勝喜 酒本 豊一、相村 綾子、鶴岡 佳平 前田 勇人	未定	3,000	エス・ピー・エース 06-6204-0412
12	日 14:00	シティ・オブ・ロンドン・シンフォニア	指揮/マイケル・コリンズ S/シャーロット・ザ・ロスチャイルド 管/シティ・オブ・ロンドン・シンフォニア	山田 耕作:風に寄せてうたへる春のうた、おおて旅扇 中田 喜直:雪の降る日、たあんきぼーんき、さくら横ちょう ヴェラルドフィング:ブラバントと変奏のための協奏曲 op.31 他	S 7,000 A 6,000	公演事務局 06-6966-6000
18	土 14:00	辻井伸行 日本ツアー ≪バッハ・モーツァルト・ベートーヴェン≫	P/辻井 伸行	バッハ:イタリア協奏曲 BWV.971 モーツァルト:ピアノ・ソナタ 第7番 K.309 ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第14番「月光」 ピアノ・ソナタ 第23番「熱情」	A 売切 B 残切 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
18	土 19:00	Melodious マウロ・イウラート ヴァイオリン・リサイタル	Vn/マウロ・イウラート P&Org/ジュゼッペ・マリオッティ	パラディス:シチリアーノ マスネ:タイスの瞑想曲 モンティ:チャルダッシュ ラフマニノフ:ヴォカリーズ ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第9番 イ短調「春」op.24 より 第1楽章 江藤 誠:お囲門 他	3,000	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
19	日 14:00	エリアフ・インバル指揮 ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団&古瀬隆	指揮/エリアフ・インバル Vn/古瀬 隆 管/ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団	ワーグナー:楽劇「トリスタンとイゾルデ」より "前奏曲" と "愛の死" メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64 マーラー:交響曲 第1番 ニ長調「巨人」	A 19,000 B 16,000 C 売切 D 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
20	月・祝 15:00	はじめましてオーケストラ ～大阪フィルと中学生の共演～	指揮/大井 駿史、羽会/野本 直 共演/大阪市内中学生のみなさん 管/大阪フィルハーモニー交響楽団	ボロディン:「イーゴリ公」より "だったん人の踊り" ワーグナー:ワルキューレの騎行 エルガー:行進曲「威風堂々」第1番 他	699	大阪フィル チケットセンター 06-6656-4890
23	木 13:30	日野原重明プロデュース ～聞く喜び、観る喜び、創る喜びを体験するシリーズ 第3弾 ペー・チェチョル コンサート	お話/日野原 重明 T/ペー・チェチョル P/松崎 亮代 Gt/アントニオ古賀 ナビゲーター/梅原 華太郎	ラブ・ミー・テンダー、イサム・ムーチョ、雅晴 映画「ゴースト」テーマ曲メドレー タイム・トゥー・セイ・グッバイ、ユー・レイズ・ミー・アップ 他	A 5,500 B 5,000	エス・ピー・エース 06-6204-0412
24	金 11:30	大阪医専 2016年度卒業式	—	—	貸切	—
	14:00	HAL大阪 2016年度卒業式	—	—	貸切	—
	15:30	大阪モード学園 2016年度卒業式	—	—	貸切	—
25	土 14:00	ザ・シンフォニー特選コンサート Vol.23 小林研一郎 炎のタクト! ～ラフマニノフ&チャイコフスキー～	指揮/小林 研一郎 P/足川 悠治 管/大阪フィルハーモニー交響楽団	ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18 チャイコフスキー:交響曲 第4番 ヘ短調 op.36	A 6,000 B 4,500 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
26	日 14:00	直上洋三の春休みファミリー・コンサート	司会/直上 洋三&古田 熊織 指揮/寺岡 清隆 S/松岡 万希 Vn/松岡 井里 管/大阪交響楽団	モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」序曲 バッハ:G線上のアリア ビゼー:コッペリア:カルメンによる幻想曲 プッチーニ:歌劇「蝶々夫人」より "ある晴れた日に" チャイコフスキー:花のワルツ エルガー:愛の挨拶 エルガー:行進曲「威風堂々」 他	Aおとな 5,000 Aこども(小・中学生) 4,000 Bおとな 4,000 Bこども(小・中学生) 3,000	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
27	月 19:00	近畿大学附属高等学校吹奏楽部 第44回定期演奏会	指揮/小谷 康夫 Tb/矢吹 正輝 Sax/小谷 果香 Per/吉永 大祐 管/近畿大学附属高等学校吹奏楽部	真島 俊夫:地球 青いき惑星 ヒガーナー:Misty ロブレスピー:チュニジアの夜 他	1,300	近畿大学附属高等学校 吹奏楽部 顧問 06-6722-1261
28 29 30	火~木 10:30	第26回 グレンツェンピアノコンクール 近畿地区大会	予選・本選を通過された、 記念一般の方々	各コース課題曲あり	—	グレンツェン ピアノ研究会 0995-22-4158
31	金 19:00	関西フィルハーモニー管弦楽団 第281回定期演奏会 歓びと哀しみと祖の魂の交錯を描く、巨匠のブルックナー	指揮/飯守 泰次郎 P/芦谷 朗 管/関西フィルハーモニー管弦楽団	モーツァルト:ピアノ協奏曲 第25番 ハ長調 K.503 ブルックナー:交響曲 第7番 ホ長調	S 6,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000 学生席(25歳以下) 1,000	関西フィル事務局 06-6577-1381

略語表 Alt=アルト、Ba=バース、Cb=コントラバス、Dr=ドラムス、Fl=フルート、Gt=ギター、Org=オルガン、P=ピアノ、Per=パーカッション、S=ソプラノ、Sax=サックス、T=テナー、Tb=トロンボーン、Tp=トランペット、Vc=チェロ、Vn=ヴァイオリン、管=管弦楽

●チケットの料金はすべて消費税込みの金額です。●記載内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。●リハーサルなど情報を掲載していない日がございます。●各席種とも売り切れの際はご容赦ください。●公演情報は各お問い合わせ先にご確認ください。

ザ・シンフォニーホール座席表

The Symphony Hall



よりスムーズにご着席いただけますよう、座席と扉の位置をご確認ください。

				エレベーター ボタン表示
5F	3階席	表:LLA～LLF 裏:O/P-1/P-2 表:RRA～RRF 裏:Q-1/Q-2/R	2階席後部 表:AA～HH 裏:I/J/K/L	3
4F	2階席 サイド	表:LA～LG 裏:G/H 表:RA～RG 裏:M/N	表:W～Z 裏:G/N	2
3F	1階席	表:A～V 裏:A/B/C/D/E/F		1
2F	ブランドホワイエ			B2
1F	ホワイエ			B1
B1F	駐車場			
B2F	駐車場			
B3F	駐車場			

計1,704席　□印:補助席58席　立見席83席

■ザ・シンフォニーホール情報誌「シンフォニア」第194号 2017年1月10日発行 ■発行責任者=藤本和男 ■発行=株式会社 ザ・シンフォニーホール 〒531-8501 大阪市北区大淀南 2-3-3 phone 06(6453-1010 www.symphonyhall.jp